

うどんが広げる埼玉の魅力

関東財務局総務部経済調査課

1. はじめに

埼玉県は、都心に近く利便性の高い地域でありながら、その魅力が十分に伝わっていないと指摘されることがあります。民間調査機関が実施する地域ブランド調査では、食のイメージや総合的な魅力度が最下位になる年もあり、県が持つ魅力や潜在力が十分に認知されていない現状もうかがえます。

今回、関東財務局で経済調査レポート「うどんが広げる埼玉の魅力」を作成するにあたり、埼玉県庁の担当者から県が進めている魅力発信の取り組みについて話を伺いました。また、県内で武蔵野うどんを提供する店舗にも訪問し、それぞれの特徴や提供スタイルを確認しました。

調査を通じ、埼玉県のうどん文化は長い歴史と地域産業に根差したものであり、観光やブランドづくりに活用できる可能性を秘めていることを改めて認識しました。



武蔵野うどん

歴史があります。

なかでも、埼玉県南西部から東京都西部に広がる武蔵野台地で農家の家庭料理として育った「武蔵野うどん」は、太くて噛み応えのある麺と豚肉やネギを使った温かいつけ汁が特徴です。2022年には文化庁の「100年フード」に選ばれるなど、郷土食としての価値が改めて評価されています。

こうした多様なうどん文化は、地域の風土や暮らしが育んだもので、県の魅力を語るうえで欠かせない存在となっています。

県内の多彩なうどんを紹介

主なうどん	概要
熊谷うどん 	生産から製粉・製麺までとことん“熊谷”なご当地うどん
加須うどん 	起源は江戸時代！300年以上の歴史を誇る郷土料理
こうのす川幅うどん 	幅5cm以上は当たり前！インパクト大のご当地うどん
武蔵野うどん 	江戸時代から武蔵野台地で食べられてきた農家の家庭料理
煮ぼうとう 	深谷市出身の偉人、渋沢栄一翁がこよなく愛した郷土料理
鳩ヶ谷ソース焼きうどん 	ソースの町＝鳩ヶ谷が生んだ埼玉B級グルメの主戦力

出所：埼玉県公式観光サイト「ちょこたび埼玉」より当局加工

2. 地域の味

埼玉県には、熊谷うどん、加須うどん、こうのす川幅うどんなど、地域ごとに特色ある「ご当地うどん」が受け継がれています。背景には、江戸時代から小麦栽培が広がり、粉食文化が暮らしの中に根付いてきた

3. データでみる強みと伸びしろ

農林水産省の統計によれば、埼玉県のうどん生産量は全国2位、小麦の作付面積でも全国7位に位置しており、首都圏にありながら食文化を支える生産基盤が整っていることが分かります。



一方で、食のおいしさに関するイメージや都道府県魅力度ランキングでは最下位になる年もあり、実力と評価の間には大きなギャップが見られます。

同じく「うどん県」として知られる香川県は、県を挙げた統一的なブランド戦略により、うどんを入口に文化・アート・観光へと発信を広げ、全国的な知名度向上に成功しています。埼玉県においても、情報発信の工夫や体験の場づくりを重ねることで、魅力がより広く伝わり、評価が大きく高まっていく可能性があります。

4. 官民が一体で進める新しい取り組み

埼玉県では、埼玉県物産観光協会や民間団体と連携し、「うどん共和国埼玉」を中心とした観光プロモーションを展開しています。県内に18種類以上あるご当地うどんについて、由来や特徴を整理して分かりやすく発信する取り組みが進められています。また、賛同する店舗にPRステッカーを掲示してもらうなど、地域内での気運醸成と認知度向上に力を入れています。



出所：埼玉県 YouTube 公式チャンネル

さらに、県内を走る鉄道4社が連携して実施するスタンプラリーでは、県内のうどん店を巡りながら広域を周遊できる仕組みが設けられ、来訪者の移動と消費を後押ししています。こうした企画は、地域の魅力を「実際に体験してもらう」機会をつくり出す点で大きな効果があります。

香川県が交通インフラやイベント支援と組み合わせた包括的なブランド戦略を進めてきたように、埼玉県でも官民が連携し、うどんを軸とした取り組みを広げていくことで、県の魅力がより多くの人に伝わっていくことが期待されます。

5. まとめ

うどんは、生産から加工、提供、観光まで、多様な人や産業をつなぐことのできる地域資源です。埼玉県が進める取り組みは、これまで個別に存在してきた魅力を整理し、回遊や消費へとつなげていく点で大きな意義があります。

地域の魅力は、大規模な観光資源だけでなく、暮らしの中で育まれてきた文化や食の積み重ねによって形づくられます。こうした地域資源を丁寧に発信し、体験として届けていくことが、県の評価向上にもつながっていきます。

関東財務局としても、地域の現場に寄り添いながら、その可能性を引き続き調査し発信していきたいと考えています。埼玉のうどん文化が、さらに多くの人に親しまれ、新たな地域の魅力として広がっていくことを期待しています。